

# 第26回「谷口陸生」記念陸上記録会

主 催 鏡町陸上競技協会  
共 催 鏡まちづくり協議会  
後 援 八代市陸上競技協会、鏡校区体育協会  
期 日 令和 6年 11月 10日 (日)  
※ 荒天の場合は中止  
会 場 県営八代運動公園 陸上競技場  
トラック (400m)



日 程 8 : 30 受付  
参加団体代表者会議  
開会式 ※ 行いません  
9 : 00 競技開始  
1) 1500m  
2) 60m [未就学児] ※ 各種目の予定時刻は、参加者数の確定とプログラムの編成後に、ご連絡します  
3) 100m  
4) 800m  
5) 200m  
6) 3000m  
7) 4×100mR  
: 表彰・閉会 ※ プログラム編成後にご連絡します

種 目 上記日程の各距離種目 (男女別、学年別で実施)  
※ 参加は、リレーを除いて、一人2種目まで

参加資格 八代市内及び近隣市町村に居住・通学・勤務する競技者、愛好者で、スポーツ障害保険、または、その他保険に加入し、当日の事故等に対応できること  
※ 主催者での保険加入はいたしません

参加料 1人1種目につき、500円 / リレーは、1組400円

申込み等 メールでの対応とします / 参加料は当日納入ください  
**締 切 令和 6年10月25日 (金)**  
申込先 記録会事務局・沖田 e-mail [spt29mf9@gmail.com](mailto:spt29mf9@gmail.com)  
※ 申込様式は上記へメールでご連絡ください

事務局 鏡町陸上競技協会・右谷 090-1084-3012  
谷口記念記録会・沖田 090-7449-3387

## 「谷口睦生」選手 略歴 ー ー ー 「谷口選手銅像碑文」及び「熊本県体育史」より抜粋

- 大正 2 (1913) 年 3月 5日 八代郡鏡町内田にて誕生／鏡尋常小学校卒業  
県立宇土高校へ進学
- 昭和 7 (1932) 年 関西大学入学／全日本インタカレッジ 100m優勝  
10 (1935) 年10月 第6回世界学生オリンピック大会 100m優勝  
11 (1936) 年 オリンピック最終予選会 200m2位
- ☆ 第11回オリンピック（ベルリン大会）へ日本代表として出場  
※ 大学時代に、東に「暁の超特急・吉岡隆徳選手」、西に「スプリンター・谷口睦生選手」ありと並び称され、昭和初期の日本陸上競技短距離界の「双璧」「至宝」とされる。
- 関西大学卒業後、八幡製鉄株式会社に入社
- 昭和14 (1939) 年12月 召集を受け、都城第23連隊に入隊  
16 (1941) 年12月 8日 第2次世界大戦 勃発  
18 (1943) 年10月 2日 午後 11:40 戦死  
(ブーゲンビル島スロンバンダカラ方面)

### ◇ 谷口睦生選手 公認最高記録

**100m 10秒4 (当時・日本学生最高)**

**200m 21秒1 (当時・直送路日本最高)**

昭和39年(1964)に開催された東京オリンピックの聖火リレーが鏡町を通過することを記念し、故人の功績を称える銅像が建立され、現在は鏡総合グラウンドの正面入口で愛好者・利用者を見守っている。

表 彰 当日の順位や記録から、「優秀賞」と「敢闘賞」として、小中学生の男女各1名を選考し、表彰します。(計8名)

- そ の 他
- ◇ スパイクは、7mm以下を使用ください。
  - ◇ すべての種目は、タイムレース決勝にて実施します。
  - ◇ 記録会開催中の事故等については、主催者は応急措置と救急連絡等の措置以外責任を負いません。  
傷害保険等へは、参加者の責任で必ず加入してください。
  - ◇ 会場往復の事故、会場内の金品紛失等も主催は責任を負いません。
  - ◇ 中学生以下には、申込・引率責任者等のご同行をお願いします。
  - ◇ 参加者数によっては、男女混合となる場合があります。
  - ◇ 当日は、結果や記録の掲示は行いません。
  - ◇ 当日の追加出場は、できません。(事前に組合せをpdfデータでご連絡しますので、変更や追加はその時までにお問い合わせ)
  - ◇ 当日の記録(リレーを除く)を記録証として後日送付します。  
また、八代市陸上競協会HPへの掲載も予定しています。
  - ◇ 天候等での開催可否は、当日7:00に主催者が最終判断します。
  - ◇ 開催の確認、その他ご不明の点は前記の事務局へご連絡ください。